

滋賀の100年の森づくりビジョン びわ湖源流の森 あらゆる場面で木を使うプロジェクト



事業概要

持続可能な滋賀の木材資源を有効利用するため、木のある暮らしを提案するとともに、日常生活や事業活動のあらゆる場面で木が使われるような活動を展開し、地域の資源や資金が地域で循環する仕組みを構築する。

木育イベントを開催し、すべての方に木に親しむ場を提供することにより、『森、川、里、湖』のつながり、大切さをお伝えしています。

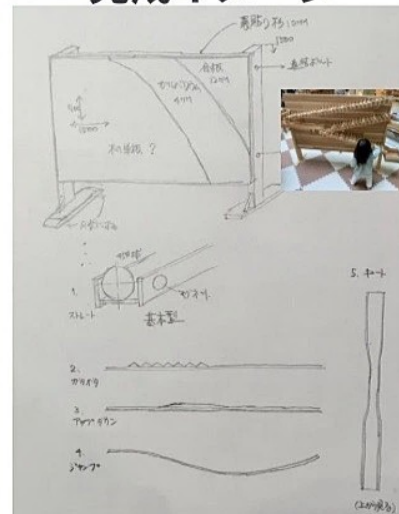


事業内容：今年度は事業継続のため、あきのこないイベント内容の提案、経費削減するため、木育ミニパークで使用する新しい大型玩具を東近江産、滋賀県産木材で制作しイベントのブラッシュアップを行う。

新大型玩具『へんころりん』の制作：木球は高いところから低い所へコロコロと転げ落ちていきます。この玩具は子供たちが自らレールを作り、感性を生かしオリジナルの玩具を自ら作りあげる玩具です。組み立ても簡単でパーク設置の時間短縮、経費削減にもつながります。

進捗状況：現在玩具制作用木材の準備が終わり、いまから制作に入ります。子どもたちの笑顔为目标に年度内の完成を目指します。

完成イメージ



制作打ち合わせと県産木材の準備完了

